

きょうしつだより

一年間、ありがとうございました！

日差しのぬくもりに、少しずつ春の気配が感じられるようになってきました。一年間、子どもたちと過ごした時間は、いつも楽しく、あたたかい思い出でいっぱいです。最初は少し緊張した表情だった子どもも、回を重ねるごとに安心した顔で教室に入ってきてくれるようになり、その変化がとても嬉しく感じられました。発音の練習、ことば遊びやカードを使った活動の中で、苦手な言葉が出るようになったときの嬉しそうな表情や、自分の気持ちを伝えようとする姿が増え、子どもたちの成長をそばで見守ることができたことは、私たちにとって大きな喜びでした。

これから始まる新しい生活の中でも、ここで育った「伝えたい」という気持ちや自信は、子どもたちの力になってくれると信じています。

保護者の皆様、一年間ことばの教室へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。今後も子どもたちが自分らしく思いを伝えられるよう、これからの成長を応援しています。



～春から1年生 自分のことを自分でやってみよう～

春からはよいよ小学校生活が始まります。小学校では、身のまわりのことを自分で行う場面がぐっと増えていきます。登校の準備、荷物の管理、必要なことを自分で行うことなど、「自分のことは自分でする」経験が、これからの自信につながっていきます。

大人がつい手伝いたくなる場面もありますが、「自分でできること」は少しずつ任せていくことが大切です。

毎日の中で「自分のことは自分でする」場面を少しずつ広げていくと、自信につながっていきます。できた瞬間を一緒に喜びながら、小学校への一歩を応援していきましょう。



園で作り方を覚えたハートをことばの教室でも折ってくれました。工程を思い出しながら丁寧に折り、「このお部屋に飾っていいよ！」と壁に飾ってくれました。



「先生！こういうのを作りたい！」とイメージを形にしようと言葉を考えながら一生懸命に伝えてくれる姿が印象的でした。



「〇〇は〇色でね～怒ってる目をしてるんだよ～」と大好きなキャラクターの説明をしながらプラ板のペンダントを作製しました。最後まで集中して取り組み、素敵なペンダントが出来上がりました！



「ここを丸くしたらおもしろいんじゃない？」と自分のイメージを言葉にしなが、ジャンピングドミノを作り進めていました。「次はもっと長くする！」と長いドミノに挑戦していました。

「次はここをこうするんだよ！」と得意な折り紙を教えてくださいました。自分が得意なことを通して、相手に一生懸命に伝えようとする姿が見られました。



今年度の教材費について、別紙にて決算を報告いたします。監査の方、お世話になりました。

